



よつば便り

平成 26 年 2 月
よつばの会発行
NO. 18

「パネル作成」

平成二十五年十一月よつばのパネルを作成しました。今回は十六日からの「岡山市発達障害者支援センター『ひかりんく』の開設二周年イベントへの掲示」の為です。姫路にある障害者就労施設の見学と改修工事をしている姫路城見学バスツアーを中心に作りました。

「定例会の忘年会」

平成二十五年十二月十七日は毎月行っている定例会でしたが、お弁当を食べながらの忘年定例会となりました。M君がポケモンのお勧め映像を持って来てくれました。ポケモンを見ながらお弁当を食べて、和気藹々の定例会でした。



「仕事体験」

Aさんは岡輝公民館で仕事体験しています。
新しいお友達のMさんは、中央図書館で仕事体験をスタートします。

「岡輝公民館と共催セミナー」

平成二十六年一月十八日、岡輝公民館と共催でセミナーを開催しました。

「発達障害の子ども達を取り巻く現状」～大学の立場から～と題して、岡山理科大学の「中島弘徳先生」に講師をお願い致しました。健康管理センターのカウンセラーで理学部基礎理学科教授、臨床心理士です。

「発達障害について青年期の特性を考える」という副題です。

子どもたちが受付をしました。サポーターさんがお手伝いしています。



お茶のご希望を聞いて注文

メモを作ります。

セミナーの際には子どもたちも役割を持って参加しています。経験を重ねて年々スムーズにできています。



この講座を受講した感想を聞きました。

・ 幼児・児童の講座は多いが、学生・青年期のお話が聞けてよかった。

・ 発達障害を持つ学生が、具体的にどんな事で困っているのかを知る事が出来た。

した。自分も含めて周りが、

どう対応すればよい方向に向くのか、もっと勉強したいと思いました。

・ ASの孫がいます。行動面メンタル面でびったりあてはまり、対応の難しさを感じています。中学生ですが、理大の対応のお話に聞き入りました。 など

次回セミナーは二月十五日、「働くを考えよう」というテーマで、就労現場の方にお話をして頂きます。

定例会の運営会議の時間に、子どもたちと過ごして下さっていた先生が、他県へ行かれる事になりました。先生お世話になりました。

